

2017年度 低CO₂川崎ブランド等を認定・認証しました！

1 低CO₂川崎ブランド' 17の認定結果

低CO₂川崎ブランドの概要

原材料の調達から廃棄等までのライフサイクル全体でCO₂を削減できる市内企業の製品・技術等をブランドとして認定し、広く発信することで、製品・技術等の普及を促進して、地球温暖化対策を推進する川崎独自の取組です。

本事業を開始した2009年度から、昨年度までに合計70件の製品・技術等を認定しています。

		企業名	製品・技術等の名称
1	大賞	昭和電工株式会社	気相法炭素繊維 (VGCF®)
		【特徴】リチウムイオン電池の電極に添加することで、電池の長寿命化、ハイパワー化を実現し、さらに電池の交換頻度が減ることで電池の製造に伴うCO ₂ の排出が削減。また、電池の性能向上により、電気自動車のさらなる普及が期待される。	
2	-	JFEスチール株式会社 東日本製鉄所 (京浜地区)	環境調和型溶銑予備処理プロセス
3	-	第一パイプ工業株式会社	ダイプラストワット (高機能再生プラスチック) による踏切盤
4	-	東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所	OCRスキャナ (S12000)
5	-	東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所	DVOR-07A型装置 (TW4332)
6	-	日本ミクニヤ株式会社	ミシマックス (MK-50)

2 2017年度川崎メカニズム認証制度の認証結果

川崎メカニズム認証制度の概要

市内企業が研究・製造した環境技術・製品等が広く普及することにより、市内のみならず他都市でのCO₂削減に大きく貢献することになります。川崎メカニズム認証制度は、こうした市内企業が市域外で貢献しているCO₂削減量 (域外貢献量) を認証し、市内企業の貢献が見える化するものです。

なお、本事業を開始した2013年度から、昨年度までに合計18件の域外貢献量を認証しています。

	企業名	製品・技術等の名称	認証する数値 (域外貢献量)
1	東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所	DVOR-07A型装置 (TW4332)	6.0 × 10 トン (CO ₂ 換算)

<問い合わせ>

低CO₂川崎ブランド等推進協議会事務局
川崎市環境局地球環境推進室

電話 200-3872 (内29233)